岩盤ボーリング柱状図

調査名　二級河川　沼田川水系　栃木川　通常砂防事業に伴う設計等業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　砂防

ボーリング名	B-47-4	調査位置	広島県東広島市河内町	北緯	34° 30' 42.3434"
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所	調査期間	令和3年 6月 8日～ 令和3年 6月11日	東経	132° 48' 21.6953"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 243.20m	角度	180° 上 90° 下 0° / 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西
総削孔長	13.00m	地盤勾配	30° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦DO-D型 / エンジン：ヤンマー TF-90M / ポンプ：東邦BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	記事	孔内水位/測定月日
1	242.20	1.00		礫混じり砂	灰茶							砂は細砂主体で，細粒分を少量含む。 φ0.5～5cm程度の亜角礫や，植物の根，木片を含む。。 GL-0.62～0.71mにφ9cmの玉石を含む。	6/9 無し
2				玉石礫混じり砂質シルト	灰茶							シルトの粘性は低い。 砂は中～粗砂主体。 φ0.5～5cm程度の亜角礫を含む。 φ7.5～20cm程度の硬質な花崗岩質の玉石を含む。	
3													
4													
5	237.85	5.35											
6				玉石礫混じり砂	暗褐灰							砂は中～粗砂主体で，少量の細粒分を含む。 φ0.5～5cm程度の亜角礫を含み，深度方向に礫の粒径は大きくなる。 φ7.5～20cm程度の硬質な花崗岩質の玉石を含む。	6/10 5.30
7													
8													
9													
10													
11	232.30	10.90		花崗岩	暗灰	w2	h2	B	Ⅲ	b	CL	粗粒部と細粒部を混在する花崗岩。 岩片状～短柱状を呈し，CL級。 ハンマーの軽打で軽い金属音がする。 硬質であるが，亀裂が多く発達している。	
12													
13	230.20	13.00											
14													
15													
16													
17													
18													

コア採取率 (%)　最大コア長 cm　RQD [%]

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
5	1.15	5 / 300		
	1.45			
5	2.15	5 / 300		
	2.45			
50以上	3.15	50 / 260	260	
	3.41			
50以上	4.00	50	50	
	4.05	50		
25	5.40	25 / 300		
	5.70			
18	6.15	18 / 300		
	6.45			
50以上	7.00	貫入不能		
20	8.15	20 / 300		
	8.45			
50以上	9.00	50	50	
	9.05	50		
50以上	10.15	50 / 280	280	
	10.43			
50以上	11.00	貫入不能		
50以上	12.00	貫入不能		
50以上	13.00	貫入不能		

原位置試験　室内試験

削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
				0	300	0	W2/3	3
6/8	50.00	66/ケーシング	W/D					
				100	300	0	W2/3	0
6/9	38.00			200	300	0	W2/3	0
				0	30	0	W2/3	3
				50	300			
6/10	50.00			100	300	0	W2/3	2
		66	W/D			0	W2/3	3
6/11	25.00			50	300	0	W2/3	0